

令和4年度 学力調査の結果と対応について

金沢市立金石中学校

4月実施の全国学力・学習状況調査（国・数・理）と石川県基礎学力調査（社・英）についてお知らせします。各教科で正答率が低かった問い(○)と課題を改善する対策(→)については次の通りです。

全国学力・学習状況調査		
教科	正答率が低かった問い(○)と課題を改善する対策(→)	
国語	<p>○話の進め方のよさを具体的に説明したものとして適当なものを選択する。</p> <p>○スピーチのどの部分をどのように工夫して話すのかと、そのように話す意図を書く。</p> <p>○「陽炎みたいに揺らめきながら」に使われている表現の技法の名称を書き、同じ表現の技法が使われているものを選択する。</p>	<p>→ホワイトボードを使用したり、ICT端末を使用したりして、生徒に考えを比較する場面がわかりやすいよう工夫をする。</p> <p>→採点方法やテスト形式等を工夫し、継続して漢字テストが行えるようにする。</p> <p>→振り返りについては、ワークシートだけではなく、ICT端末を使用するなどの工夫をする。</p> <p>→「論理の展開などに注意して聞く」ことや、「自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫して話す」ことへの理解が不十分であることから、根拠に基づいた表現方法について理解を深めるとともに、実際に根拠に基づいた自分の考えを表現させる。</p> <p>→表現技法や文法などの「言葉の特徴や使い方に関する事項」などの復習や問題演習の機会を定期的に設ける。</p>
数学	<p>○同じ偶数の和である$2n+2n=4n$について、nが9のときどのような計算を表しているか書く。</p> <p>○ある偶数との和が4の倍数になる数について、予想したことがらを表現する。</p> <p>○証明で用いられている三角形の合同条件を書く。</p>	<p>→全体・グループ・ペア等で、自分の考えを説明する場面を引き続き設定する。</p> <p>→効果的な問い返しを実践し、より良い表現方法を考察させる。</p> <p>→各章で自己評価シートを作成し、単元ごとに文章による振り返りを行う。</p> <p>→学力調査で「証明」のもととなる知識の定着度が低いことから、1年生の「2章 数の表し方」、2年生の「5章 三角形の合同条件」、3年生の「5章 相似条件」での学習の中で、用語などを意味とともに理解させるようにする。</p>

理科	<p>○玄武岩の露頭で化石の観察が可能か判断し、その理由を選択する。</p> <p>○陸上のB地点で古生代のサンゴの化石が観察されることについて、垂直方向の変動だけで推論した他者の考察を検討し、水平方向の変動も踏まえた推論が必要であることを指摘する。</p> <p>○予想や仮説と異なる実験結果が出る場合、その意味することや考えられる可能性について考え、実験の操作や条件の制御の可能性を指摘する。</p>	<p>→考察の見方・考え方をより丁寧に身につけさせ、資質・能力の育成につなげられるようにする。考察のひな形マグネットシートを活用する。</p> <p>→学力調査では探究の流れの中で、実験の条件検討に課題が見られることから、生徒が実験を計画する力をつけさせる。</p> <p>→取組予定の単元： 1年生「再結晶の実験」 2年生「だ液の消化実験」 3年生「運動エネルギーの実験」での条件制御</p>
----	--	---

石川県基礎学力調査		
教科	正答率が低かった問い(○)と課題を改善する対策(→)	
社会	<p>○「藤原道長」から時代を読み取り、その時代に生み出された文化の名称を書く。</p> <p>○日本列島が属している造山帯を書く。</p> <p>○写真を見て、条件に合う欧米における基礎基本となる人物の名前を書く。</p> <p>○日比谷焼き打ち事件がおこった理由について、複数の資料を基に考察し、説明する。</p>	<p>→基礎的・基本的な知識・技能の定着を図るために、50分の授業で分かったことなどを自分の言葉で簡潔にまとめさせるとともに、小単位ごとに見ることができるワークシートに記録させていく。また、前時に取り扱った内容や技能を活用させる場面を少しでも増やすよう努める。</p> <p>→宿題に確実に取り組ませるために宿題を出す間隔を短くする。</p> <p>→近現代史の欧米の単元において、人物の業績や事象の内容を具体的に理解させる。</p> <p>→複数の資料を基に考察し、適切に表現することに課題が見られるため、2つの資料を比較したり、関連付けたりして考察する活動を多く取り入れる。</p>
英語	<p>○話かけの内容を聞き取り、適切に応じているものを選択する。(リスニング)</p> <p>○話かけの内容を聞き取り、適切に応じているものを選択する。(リスニング)</p> <p>○会話の内容を読み取り、日記としてまとめた英文の空欄に入る単語を書く。</p> <p>○「私たちの町のおすすめの場所」というテーマで、おすすめを自由決め、理由を含む20語以上のまとまりのある英語の文章で記事を書く。</p>	<p>→授業が理解できるように、教科書の内容をかみ砕き興味を持てるように工夫する。</p> <p>→教科書の内容は重点を絞って取り組ませる。</p> <p>→金石単検の取組をスモールステップで行い、達成感を味わえるようにする。</p> <p>→各単元の単語をペアやグループ学習で覚え、リスニング力、読解力につなげる。</p> <p>→初見の英文を読み取ることが苦手な生徒が多く見られるため、各学年のLet's Read 1では、歴史や地理の情報を共有するとともに、読み取りポイントを押さえて読解力の向上につなげる。</p>